



ハラスメント相談センターだより



毎日、暑いですね。外にいるときに限らず、屋内でも水分と塩分を適宜補給してくださいね。また、新型コロナウイルス感染症もまだまだ流行していますので、手洗い、うがいなどは引き続き行っていくことが重要だと感じます。

さて、今回のハラスメント相談センターだよりは、当センターが2016年度より実施している研究室訪問型ハラスメント防止研修のご紹介をさせていただきたいと思います。

当センターに寄せられる相談は、教員と学生間のアカデミック・ハラスメントに関するものが多いという特徴があります。

しかし、2013年度に当センターが実施したハラスメントに関するアンケート調査では、セクシュアル・ハラスメントやパワー・ハラスメントに比べ、アカデミック・ハラスメントの認知度が低いという結果が出ました。

そのため、相談員が研究室等を訪問し、ハラスメント防止に対する意識向上や、大学の防止体制および当センターの周知徹底を目的に、全研究室を対象に研究室訪問型ハラスメント防止研修を実施しています。

研究室訪問型ハラスメント防止研修ってどんなことするの？

ハラスメント相談センターの相談員が、研究室やゼミに直接訪問させていただいて、一堂に会した教職員や学生に対して、ハラスメントの基礎知識をお話したり、ハラスメント防止のために一人ひとりができることを周りの人と考えてもらったり、センターの役割や利用の仕方について説明したりしているよ。

※ スライド資料をプロジェクター等に投影しながら、ハラスメントの基礎知識の他、センターの利用状況等の説明もしています。また、研修後に教員懇話の時間も設けています。(研修45分、教員懇話15分)

研修後にアンケートのご協力をお願いしています。

※ 新型コロナウイルス感染症予防の観点より、現在オンライン（Zoom）での研修も実施中です。

へえ～そうなんだ。研究室やゼミ単位だと、少人数だね。

そう。少人数だから、参加者と相談員が双方向にやり取りしやすいんだよね。そんなやり取りの中で、一人ひとりがハラスメントについて、きちんと考える機会になれば良いなって思ってるんだよね。



なるほど～。今までに何人くらいの構成員が参加したの？

今年の7/28現在で、167研究室（ゼミ、講座等）で、2563人参加してくれたよ。

そんなに～！ でも、どうやって訪問先を決めるの？

対象は全構成員だから、研究科ごとにまだ訪問していない研究室を毎年ピックアップして、ランダムに決めているよ。



なるほど。そういう風に決めていたんだね。
でも、新型コロナウイルス感染症が流行しているのに、密になるのはよくないんじゃないの？



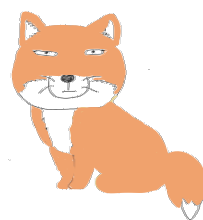
そうだね。感染症予防の観点から、Zoomを利用して実施することもあるよ。



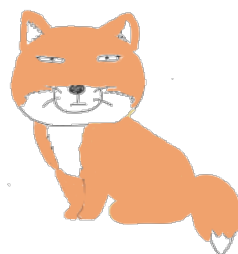
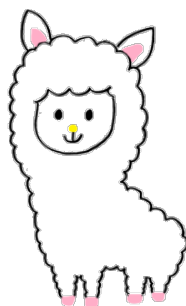
そうなんだ～。それは安心だね。
研修を通して一人ひとりがハラスメントについて意識を高めていくことができると、ハラスメント防止につながると思うな～。



ちなみに、研修後の参加者アンケートには、「研究室（ゼミ）単位で、教員と学生が同じ研修を受講することに意義があると思う」という意見がとっても多いんだよ。



研究室訪問型ハラスメント防止研修について、ご意見やご質問等、お気軽にご連絡くださいね！



ハラスメント相談センターピアサポートキャラクター
詳しくはFacebookを見てね！

MAKE NEW STANDARDS.



東海国立
大学機構



名古屋大学

名古屋大学ハラスメント相談センター

TEL:052-789-5806 〒464-8601 名古屋市中種区不老町
h-help@adm.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学ハラスメント相談センター



検索